

## 令和5年度九州中学生バドミントン大会及び全日本中学生バドミントン大会 の選手選考基準について

### 1 大会競技方法

九州中学生バドミントン大会、全日本中学生バドミントン大会は男女混合の団体戦で行われる。  
各都道府県対抗2単3複（男子単－女子単－男子複－女子複－混合複）で、男女単複は兼ねられない。  
混合複は単複の選手が兼ねることができる。

### 2 チーム構成

チームは本協会に登録している中学1，2年生の中から、原則男女各4名の計8名で構成する。  
今年度は、九州が沖縄開催ということもあり、全国も九州も男女各4名ずつの選出とする。ただし、  
中学部強化を図るため、12月末に行われる熊本オープン大会に、男女2チームずつ（1チーム6名を  
予定）参加予定。選手選出については、新人戦の結果から、該当者に連絡。11日に行われる選考会に  
て決定する。

### 3 選考基準

選手選考については、中学強化部が推薦し、強化委員会で承認される。推薦者については、鹿児島県  
中学生新人バドミントン大会（令和5年11月4日～6日開催）や選考会（令和5年11月11日：市  
来体育館）、他強化練習での結果や内容、態度で決定する。推薦者の決定については、以下の通り  
(1) 県中学生新人大会において、共通の部シングルス1，2位の選手2名を選抜選手として決定する。  
(2) 県中学生新人大会において、共通の部シングルス3～8位、共通の部ダブルス1～2位ペア（3位  
の選手が2位の選手と対戦していなかった場合は3位まで）。及び中学強化部が推薦する選手【ケガ  
や病気等で大会結果が出せなかったと考えられる選手（県大会上位入賞の選手）】で、選考会では、  
ダブルスの競技力で推薦者選考会を行い、全国・九州残る男女2名ずつを推薦する。詳しくは、選考  
会当日に選考内容をお伝えします。※辞退者が出た場合には、繰り上げとする。  
◎上記以外で熊本オープン選抜選手については、大会時に詳細を説明します。

### 4 選考条件

- (1) 第17回九州中学生バドミントン大会（令和6年2月24・25日、沖縄県那覇市民体育館）、第  
24回全日本中学生バドミントン大会（令和6年3月22～24日、大分市レゾナック武道スポーツ  
センター）に参加すること
- (2) 競技力向上のために強い熱意をもっていること
- (3) 自己管理能力を有し、責任ある行動ができること
- (4) 学校生活のルールやマナーを積極的に守り、学校生活のすべてを真面目に取り組んでいること
- (5) スポーツ安全保険に加入していること

### 5 その他 監督及びコーチは中学部強化委員が務める。

【令和5年度中学部強化委員】 橋野 奈々代（和田中学校） 石原 裕介 上山 さやか  
堂園 三智子（育英館） 山本 さと子（中種子特別支援学校） 新保 浩一（東桜島中学校）  
中村 瞭太（城西中学校） 堂園 和正（西阿木中学校）